

平成 18 年 10 月 10 日

各 位

株式会社 タ ツ ミ  
取締役社長 山 本 千 秋

## 製品倉庫新築工事について

当社は、構内物流効率の改善を図るため、製品倉庫を新築いたします。  
工事着工に先立ち、本日、工事関係者及び近隣の方々にご出席頂き「地鎮祭」を執り行いました。  
その新倉庫の概要についてお知らせ致します。

### 1. 当社の特色

当社は、冷間圧造をコア技術とし、切削、転造、熱処理、研削、メッキ処理といった一貫生産体制を強みとして、四輪・二輪の自動車電装品用部品及びブレーキ用部品の製造・販売を行っております。

### 2. 投資目的

受注増加に伴う製品倉庫の建築

- ① 大型トラックの出入りの容易化を図る。
- ② 製品出荷物流と工程物流の分離による構内効率化を図る。
- ③ 製品倉庫の立体化による効率 UP を図る。

また、現在の製品倉庫を平成 19 年 5 月までに改修し、今後の増産のための生産域にする予定であります。この改修により、生産域は 1 割程度の拡充となります。

### 3. 新製品倉庫（7 号館）概要

- ① 建築面積 1, 5 8 7 m<sup>2</sup>
- ② 敷地面積 2, 6 2 5 m<sup>2</sup>
- ③ 総工費 1 5 0 百万円
- ④ 工期 平成 18 年 10 月～12 月
- ⑤ 用途

・製品置場・出荷域

重量棚による空間利用

リーチフォークによる作業改善

移動ラックによるスペースの効率化

・製造技術課メンテナンス域

設備ライン化製作

・組み付け作業域

(地 鎮 祭)



(鍬入式)

(建設敷地)



※ 本件に関する問合せ先  
業務部 斎藤まで  
(TEL 0284-71-3131)